

5月27日まで

で返送厳守

返送先 JGFA事務局 FAX :03-6280-3952

JGFA 審査員養成/更新  
IGFA ルールクイズ(D. フライフィッシング)

氏名 \_\_\_\_\_ 会員No \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_ TEL. \_\_\_\_\_ FAX. \_\_\_\_\_

## 問 題

回答欄

(○×式)

6. フライが2個ある、いわゆるドロップシステムで釣ったがIGFAルール違反ではない。

7. 記録申請の際、2012年より、提出するリーダーにはフライラインの末端をつける必要がなくなり、単にリーダーとフライを連結した状態で提出するだけでOKとなった。

8. フライの場合、ショックティペットの長さは、先頭のフックのアイからクラスティペットのシングル部分になるところまでを測る(クラスティペットに接続するためのノット部分もショックティペットとみなされる)。

9. フライラインの素材、破断強度には制限はない。

10. 乾燥した魚皮をマテリアルとして使用しても失格にはならない。

別に共通問題の1.~5.があります。そちらにも回答し、この回答とあわせてご提出ください。